

保護者の皆様へ

先週は梅雨の晴れ間に恵まれ、2年ぶりに実施した水泳指導も順調にすすみ、各学級プールで水の感触を楽しむことができました。今年度は感染症対策として水泳指導は各学級ごとの実施です。初めての試みでしたが、実際に指導してみるとメリットもたくさん感じられました。まずは一人一人の泳力がよく把握できたことです。特に高学年は身体も大きく、以前は隣の人とぶつかってしまうこともありました。基本のけのび、ばた足など確認しながら丁寧に練習できました。



木曜日には、前週に延期となってしまった縦割り遠足に1, 6年生が平和の森公園に行ってきました。出発式では1, 6年生どちらも大変楽しみにした様子が伝わってきました。1年生にとっては、少し長い距離の移動になりましたが、ペアの6年生のお兄さん、お姉さんがしっかりとフォローしていたため、楽しく安全に平和の森公園まで移動できました。縦割り遠足では、1, 6年生と一緒にアスレチックを楽しむことが目標です。どの班も時が経つのを忘れるほど夢中になって遊んでいました。



私が6年生に感心したのは、どの子も思いやりの気持ちがあることです。不安定な足場に怖がる1年生の手を取る姿、アスレチックをクリアしたときに一緒になって喜ぶ姿、足を怪我していてできないアスレチックがあったときに、その子と手遊びをして楽しませていた姿、平和の森アスレチック公園のあちらこちらで、6年生の優しさがあふれていました。あっという間にアスレチック公園での遊びが終わり、昼食場所のふるさとの浜辺公園に移動しました。ぽつぽつと雨が降るときもありましたが、グループで各ご家庭で準備していただいたお弁当を美味しく食べられました。1年生からは「また6年生と一緒に遊びたい。」という声がどの子からも聞こえてきました。大成功の縦割り遠足でした。



令和3年6月25日

大森第一小学校 校長 尾上 健二